

主演：東出昌大×監督：濱口竜介×原作：柴崎友香

映画『寝ても覚めても』

本年度カンヌ国際映画祭

コンペティション部門 正式出品決定！

ご紹介のお願い

平素よりお世話になっております。メ〜テレ（名古屋テレビ放送）が幹事社として製作した、東出昌大を主演に迎え、濱口竜介監督が、芥川賞作家・柴崎友香による同名恋愛小説を映画化した『寝ても覚めても』（9月1日全国公開/英語タイトル「ASAKO I & II」）。

来月5月8日より開催される第71回カンヌ国際映画祭コンペティション部門への正式出品が決定致しました！

メ〜テレとしては、「あん」（2015）、「淵に立つ」（2016）に続く、カンヌ国際映画祭出品作品となりました。

初の世界三大映画祭出品で、

カンヌ国際映画祭コンペティション部門入りの快挙！

世界最高峰のカンヌ国際映画祭でメインの部門となるコンペティション部門には、毎年世界中の大御所監督たちが名を連ね、近年でもケン・ローチ、ジム・ジャームッシュ、グザヴィエ・ドラン、ダルデンヌ兄弟、ハウ・シャオシェン、ミハエル・ハネケといった巨匠・名匠の作品がコンペティション部門に出品されている。そのような潮流の中で、39歳の濱口竜介監督が、初の世界三大映画祭への出品でありながら、カンヌのコンペティション部門に選ばれたことは極めて珍しく、快挙です！コンペティション部門の映画祭公式の対象賞は、最高賞のパルムドール、次点のグランプリ、監督賞、男優賞、女優賞、脚本賞、審査員賞、芸術貢献賞です。

「近年稀に見る才能！」と濱口監督に惚れ込み、本作の海外セールスを担当するのはフランスの大手セールスカンパニーMK2。グザヴィエ・ドラン、オリヴィエ・アサイヤス、ジャ・ジャンクー、アッバス・キアロスタミ、クシユトフ・ケシロフスキなど、名匠たちの映画の共同制作、海外セールスを手がけ、新たな才能発掘には定評があり世界中のバイヤーから絶大な信頼を寄せられているMK2が、濱口監督の新作と聞いて本作に飛びついた。すでに世界中から熱い注目を集めている『寝ても覚めても』が、映画祭の最高峰カンヌ国際映画祭にてお披露目となります！



【濱口竜介監督コメント】

歴史ある映画祭に『寝ても覚めても』が選ばれたこと、とても光栄です。
東出さん、唐田さんらの演技を、素晴らしいと思いながら現場で眺めていた身として、
それが国際的な舞台へと届いたことを、心から嬉しく思います。
今から映画祭の熱気と、多くの観客に出会えることを楽しみにしています！

人は、人のどこを好きになるのか？なぜ、その人でなくてはならないのか？二人の同じ顔をした男とその間で揺れ動く女の物語である『寝ても覚めても』。主演・東出昌大が、同じ顔をしていながらも全くタイプの違う男・亮平と麦（ばく）という一人二役に挑み、新星・唐田えりかがヒロイン・朝子を演じる。メガホンをとるのは、前作『ハッピーアワー』でロカルノ、ナント、シンガポールはじめ数々の国際映画祭で主要賞を受賞しその名を世界に轟かせた気鋭・濱口竜介。監督自ら熱望した「寝ても覚めても」の映画化で、満を持して商業映画デビューを果たす。瀬戸康史、山下リオ、伊藤沙莉、渡辺大知、仲本工事、田中美佐子の豪華キャストが脇を固め、tofubeats が初の映画音楽を担当し主題歌を書き下ろすなど、最高の原作、キャスト、スタッフが集結。スリリングな展開が観るものに衝撃と共感を与える「大人の恋愛映画」の傑作がここに誕生！

<あらすじ>東京。カフェで働く朝子は、コーヒーを届けに行った先の会社で亮平と出会う。真っ直ぐに想いを伝えてくれる亮平に、戸惑いながらも朝子は惹かれていきふたりは仲を深めていく。しかし、朝子には亮平には告げていない秘密があった。亮平は、かつて朝子が運命的な恋に落ちた恋人・麦に顔がそっくりだったのだ――。

出演：東出昌大 唐田えりか 瀬戸康史 山下リオ 伊藤沙莉 渡辺大知（黒猫チェルシー）／仲本工事／田中美佐子
監督：濱口竜介 原作：「寝ても覚めても」柴崎友香（河出書房新社刊）音楽：tofubeats
英題：ASAHO I & II 2018／119分／カラー／日本＝フランス／5.1ch／ヨーロッパアンビスタ
製作：『寝ても覚めても』製作委員会／COMME DES CINÉMAS 製作幹事：メ〜テレ、ビターズ・エンド
制作プロダクション：C&I エンタテインメント 配給：ビターズ・エンド、エレファントハウス
www.netemosametemo.jp ©2018 映画「寝ても覚めても」製作委員会／COMME DES CINÉMAS

9月1日（土）、テアトル新宿、
ヒューマントラストシネマ有楽町ほか全国公開

以上